

## お知らせ

### 長良川河口堰では洪水を安全に流下させるゲート全開操作を終了 ～塩水遡上を防止し安定取水確保のため通常操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、低気圧の影響による洪水を安全に流下させるため、3月29日（月）4時54分にゲートを全開にしました。その後、堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、3月29日（月）18時38分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 82mm（3月28日3時から3月29日1時）  
堰最大流入量 : 毎秒約1,000立方メートル（3月29日7時40分）  
全開操作開始時刻 : 3月29日 4時54分  
全開操作終了時刻 : 3月29日18時38分  
全開操作継続時間 : 13時間44分

※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降180回目であり、本年においては2回目となります。なお、令和2年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。

4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所

総務課長 荒木（あらかき） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の管理  
情報及び全  
開時動画→



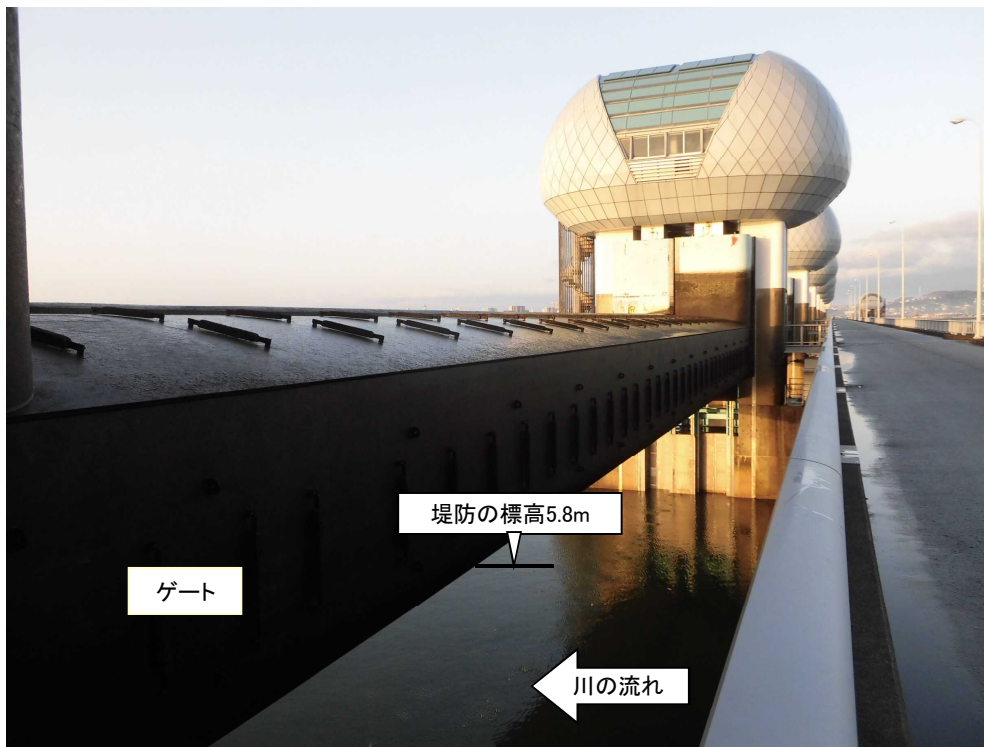
長良川河口堰  
のゲート操作→





ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）

3月29日6時撮影



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

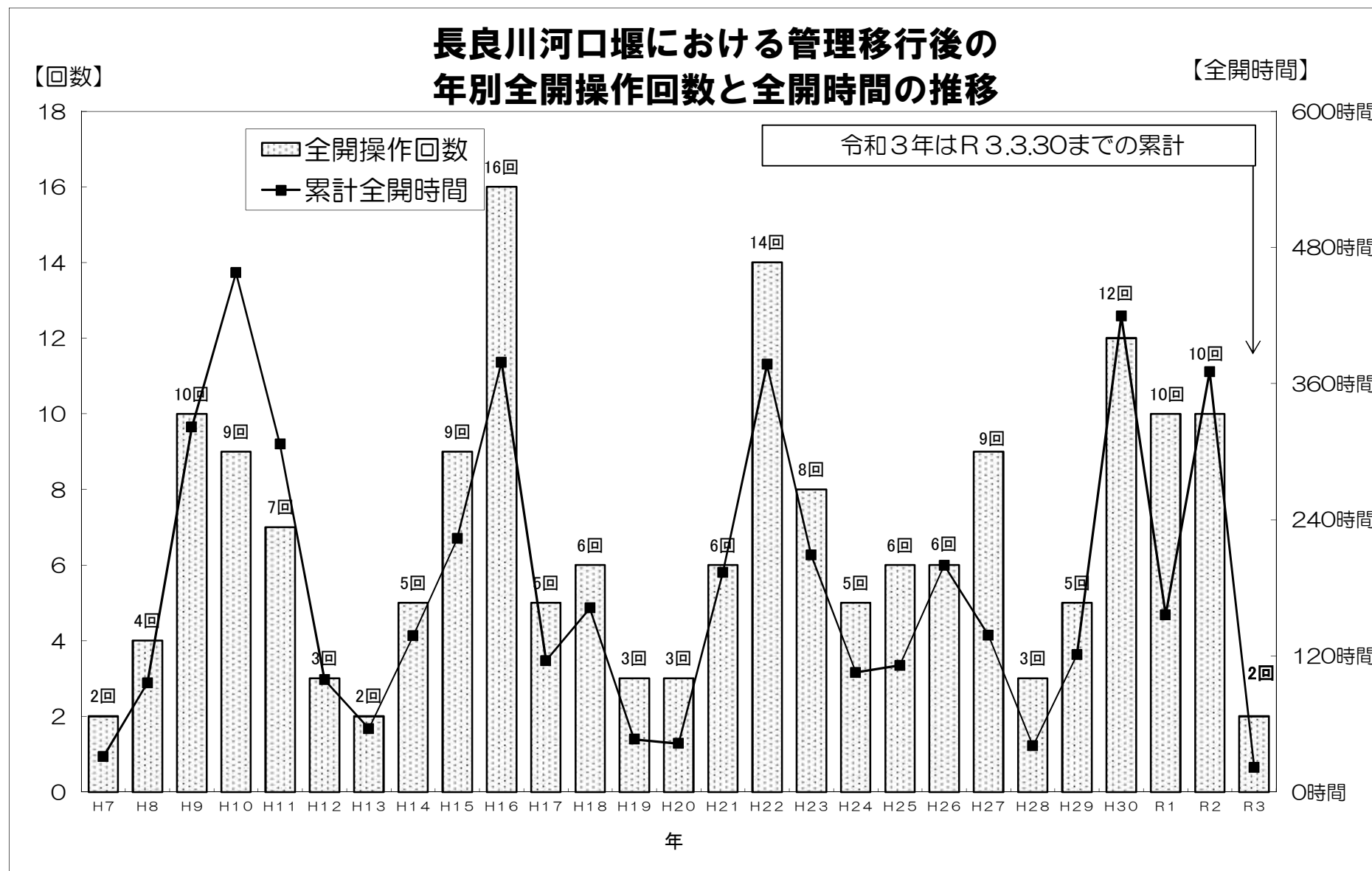
3月29日6時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）  
3月30日 6時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）  
3月30日 6時撮影



※R3.3.30までの全開操作回数： **180回**  
※累計全開時間：4935時間 28分

長良川河口堰と堰上流取水地点との関係（堰上流10kmの範囲）

（参考資料1）

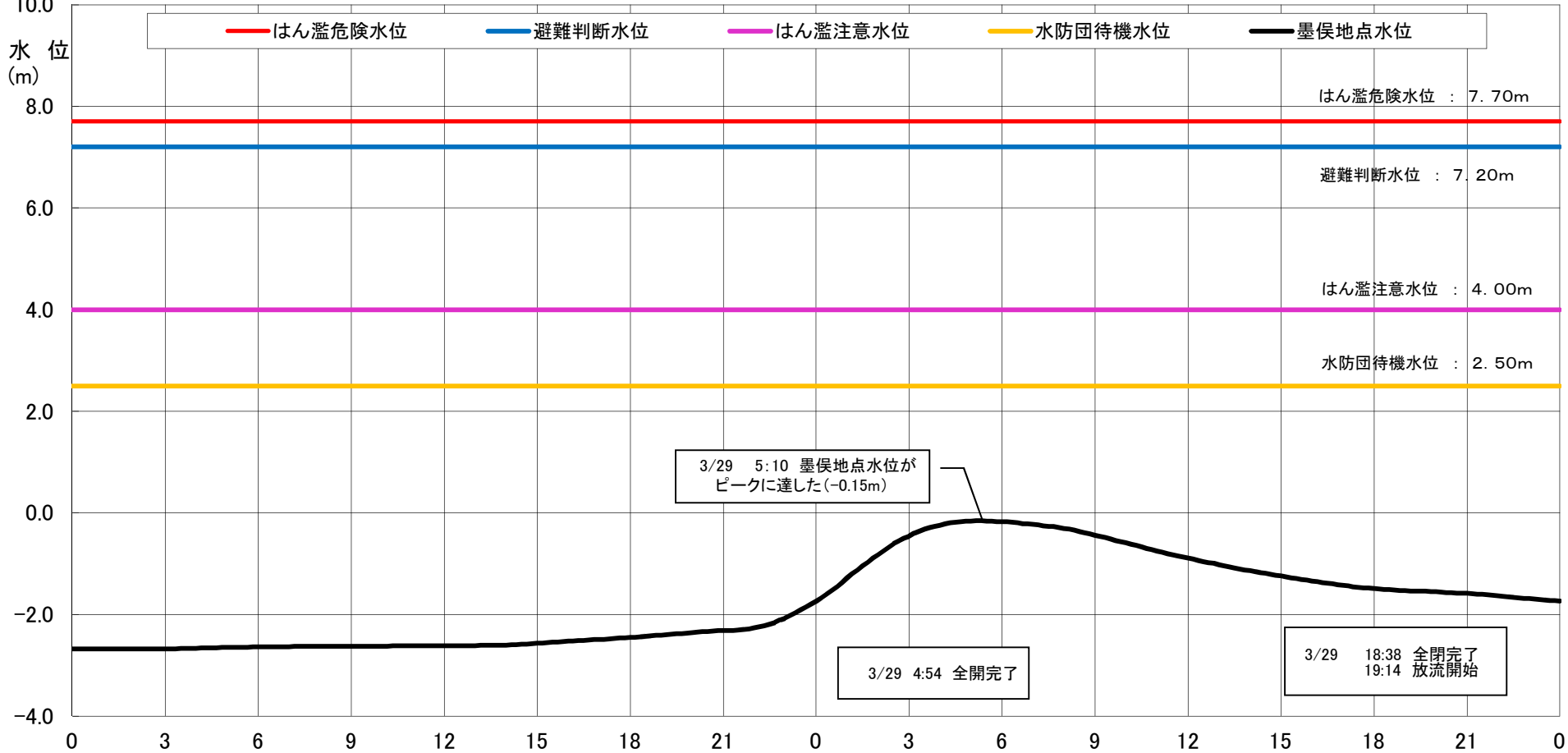
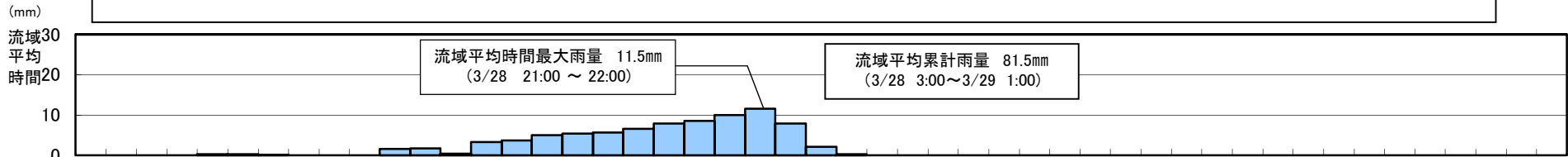


長良川河口堰によって堰上流水域が淡水化され、新たに水道用水、工業用水の水が利用できるようになりました。また、かんがい用水、工業用水（既得）などの既得用水についても、安定した取水が可能となっています。

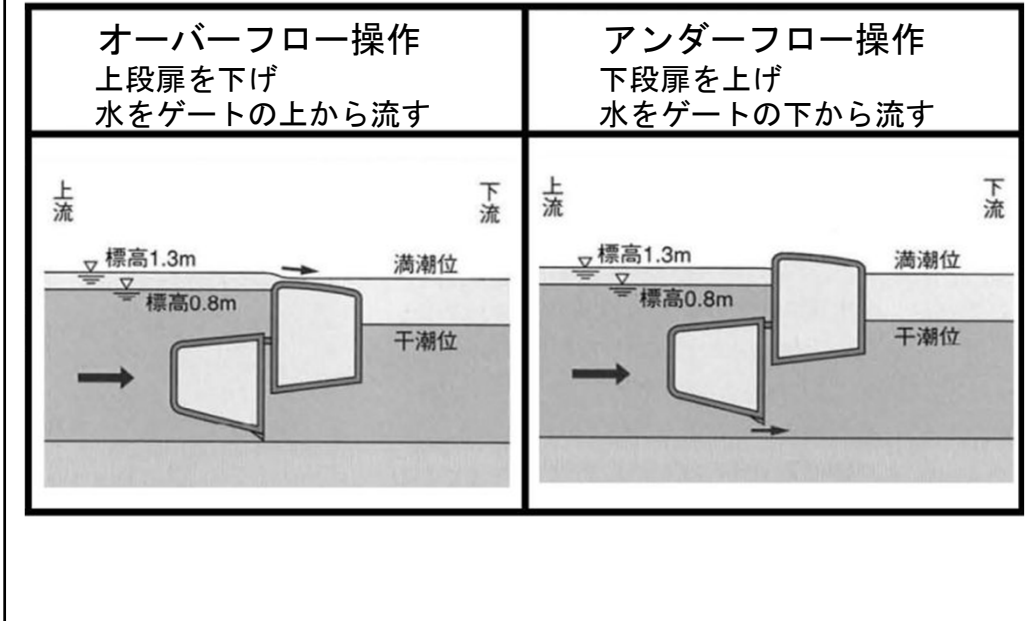


2021.03.29 堰上流基準地点(墨俣地点)の河川水位

○長良川流域平均雨量 累計雨量 82mm (3月28日 3時~3月29日 1時)  
 ○墨俣地点水位 最高水位 -0.15m (3月29日 5:20) (T.P. +4.07m)



## ゲート操作状況



## ゲート操作状況

